

# 今年の花壇づくり

花と緑の銀行  
四月、今年度の花と緑の銀行の活動が始まる以前から新型コロナウイルスの影響でイベントの中止が続いて大騒ぎでした。花と緑のフェスティバルも中止となりました。



地区の花壇のほつは、苗の植え込み、水やり等を延寿会、女性部に協力していただいで、花壇、プランターとも、梅雨の日照不足、雨による病気も少なく、七月には本当にきれいに咲きました。昨年以上の出来だと思いました。

十月で花壇は片付けとなります。来年もまたみんなで植えますので、地区の皆さんに見ていただけるようにグリーンキーパーや延寿会、女性部と協力してお世話をさせていただきます。ぜひ、散歩がてらに見に来てください。

# 寺井孝夫氏旭日単光章

本年春の叙勲で、「永年の地方自治に貢献」された寺井孝夫氏に旭日単光章が授与されました。誠に、おめでたく心からお祝い申し上げます。



寺井氏は、地域自治での関わりが深く、議長を含めた十二年間の町議会議員、また、高瀬自治振興会長の八年間に亘り、地区の多くの課題解決にご尽力いただきました。今後とも、健康で、地域の諸課題にアドバイスをいただきたくお願い申し上げます。

# マレットゴルフ大会

第十五回高瀬遺跡杯・高瀬地域交流親睦マレット大会を両地域づくり協議会主催で十月三日(土)、五十五名の参加で開催しました。

コロナ禍での開催ということで、受付時には検温・消毒・マスク着用をお願いし、プレー中のマスク着用は任意としました。例年競技終了後は

表彰式と懇親会を行いました。今年

は取りやめ優勝杯、賞状、賞品、成績表を各自宅に届けさせていただきました。高瀬西参加者の各賞は次の通りでした。



## ◆飛び賞

竹田 肇(三清西)

十位 屋鋪 精一(森清)  
二十位 中井 邦夫(雨潜)  
三十位 中嶋 義則(江田)  
四十位 安田 友明(安清)  
五十位 大西 毅彦(安清)

## ◆BB賞

古川 雅治(森清)

## ◆ホールインワン賞

宮本 信夫(三清西)  
中嶋 義則(江田)

## ◆大波賞

重倉 博志(三清西) 再  
竹田 肇 (三清西) 新  
安丸 定昭(森清) 再  
大居 豊信(森清) 新

# 人事

〇となみ野農協総代

(R2・6・1) 三年間

## 〇福野町土地改良区

(R2・7・18) 四年間

理事 佐々木外茂美(野原) 再

大西 一生 (安清) 新

監事 大西 毅彦 (安清) 再

(R2・10・19) 四年間

総代 中川 宗秋(三清西) 再

寺井 克明 (森清) 新

中山 文男 (安清) 再

片山 晃 (江田) 再

院田 豊次郎(雨潜) 新

吉田 茂夫 (野原) 再

## 〇庄川上流用水土地改良区総代

(R2・10・15) 四年間

竹田 肇 (三清西) 新

松田 正克(安清) 新

佐々木和人(野原) 新

## 協議会のホームページを開設

本年三月より、南砺市三十一地区の地域づくり協議会ホームページが開設されています。



高瀬西地域づくり協議会へは、南砺市ホームページからも入れます。また、QRコードからもご覧いただけます。 <アドレス>

<https://takasenshi-c.7104.info/>

# 高瀬忠魂碑護持会 戦役者追悼式

令和2年8月16日



# 高瀬西

ふるさと広報

《第5号》

令和二年十月二十三日発行

高瀬西地域づくり協議会  
南砺市森清三二四八番地  
高瀬西交流センター内

## ウィズコロナで

## そろりと活動再開

昨年の今頃は、一年後のことを想像できたでしょうか。昨年末、中国武漢市で発生した新型コロナウイルスは、グローバルな現代社会に溶け込み、世界中至る所で感染拡大を続け、収束の気配すらみえない状況です。

**地域づくり協議会**は、今年度総会の縮小開催に始まり、運動会・納涼祭・高齢者招待会、防災訓練など地区の伝統ある行事が開催できない状況が続いています。

最近では、教室・サークル、いくつかサロン、空き家調査、農村公園草刈り、花壇づくりなど、「三密」を避けながら徐々に活動を再開しています。組織運営では、各部会、理事会、広報編集について、必要な協議を適時開催しています。

**市道安清・苗島線歩道工事は**、昨年度スーパー農道交差点工事が完成し、第二期工事としてスーパー農道から南八八塚地内の工事に入ることとなっています。引き続き順調に進められよう市当局へ要望してまいります。

**市長選、市議選は**、十一月十五日投票の予定です。地域の代表を市政に送り込む大切な選挙です。特に、市議に

ついては、過去十六年間、当地区からの出馬が見送られてきたことは残念ですが、選挙の都度、近隣候補の支援によって、地域の課題・要望について市に届けてまいりました。今回の選挙についても、まだ不確定な要素があるものの、情勢を見極めつつ、対応してまいりたいと考えています。

**高瀬忠魂碑追悼法要については**、コロナ禍ではありませんが、規模を縮小して予定通りおこなうことができませんでした。戦後七十五年経過し、戦争の悲惨さを知らない世代が多くなってきました。戦地に散った七十八柱の御霊に心からご冥福を祈るとともに、今日の平和をあたりまえと思いがちな我々にとって、恒久平和を誓う機会として今後も続けていきたいものです。

**これから「ウィズコロナ」で日常活動を**どのように取り戻していくか。外出自粛が長く続き、人と人の接触を避けてきたことから、地域のふれあい・きずなが薄れてきているのではないかと思います。

コロナウイルスがいることを前提とした感染防止対策を講じた上で、活動を再開していくこととなります。

これには、どのような方法があるのか前向きなご意見をお寄せいただければ幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

# サークル活動を再開

生涯学習部会

○川柳「つぼみの会」



各種大  
会延期の  
ご時世も  
教室再開、  
マスク着  
用、検温も  
知恵を絞  
りながら  
も珍句飛  
び出す川  
柳つぼみ  
の会。  
毎月二回  
第一・第四  
木曜日午  
前

○『菊まつり中止』菊友の会

福野菊まつりから南砺市誕生と同  
時に「南砺菊まつり」へと発展、通算  
四十回目となるこの年、前年の全国大  
会の余韻にも市の花のイベント「菊ま  
つり中止」はやむを得ないこと。

しかしながら、会員の丹精込め育て  
た花、同志の研鑽の場として展示審査  
を実施すべく、北陸大会も含め十一月  
三日～六日の四日間の会員だけの菊  
花展示が予定されています。

これにより、次年への意気込みの力  
となることを願った取り組みです。

○詩吟サークル



コロナ禍も少ない会員、ソーシャルデ  
スタンスよろ  
しく老化防止  
教室進行中  
です。  
毎月二～三  
回・水曜日午  
後  
○大正琴  
「初音会」  
毎月二回  
第一・第三金  
曜日午後

# いっぴくサロン開催中

福祉推進部会

今年度新規事業の一つサロン、コロ  
ナウイルスの影響で開始が遅れまし  
たが、七月より始め八月・九月・十月  
と開催させていただきました。

ほっとあっとなんと体操から始ま  
り、軽い運動・脳トレ・ゲームなどし、  
おしゃべりタイムと毎回二十名前後  
の参加をいただき、おしゃべりタ  
イムでは、百円でお茶・コーヒー・紅  
茶他(飲み放題)で時を過ごしてあり  
ます。

【今後の予定】

十二月四日(金)午前十時より高瀬  
西交流センターで開催しますので、皆  
様の参加をお待ちしております。



令和2年 第37回高瀬西地区

# 文化祭

今年は作品展示のみとさせていただきます

【期間】11月8日(日)～15日(日)

【時間】午前9時～午後5時まで

【場所】高瀬西交流センター 内

《お知らせ》 毎年開催の「敬老会」は中止となりましたが、「米寿のお祝状授与式」として、10月8日(日)午前10時30分より交流センターで行います。

# シエイクアウトを实践

生活安全部会

九月一日は防災の日です。この日に因み、住民の皆さんに防災の意識を強く持ってもらいたいと、三密を避け参加できる新しい形の訓練として「県民一斉防災訓練シエイクアウトとやま」に乗ることにしました。

家の中で地震の起きたと想定し、「身の守る三つの動作」の実施。そし



て、逃げ道・家具の心配・ガス電気等々色々対処方法を調べておく機会にしていただけだと思います。参加くださった皆様ありがとうございます。今年の防災避難訓練は中止となりましたが、来年は実施したいと考えています。

# カーブミラー清掃

交通安全協会高瀬分会

秋の交通安全運動期間中に実施していただきました交通安全ゲートボール大会は、今年から中止して地域内にある

集落名	設置数
三清西	11
森清	6
安清	5
江田	5
雨潜	1
野原	3

カーブミラーの設置数の確認と清掃を九月二十七日（日）に行いました。



# 空き家追跡調査

総務環境部会

昨年に続き地区民の安心・安全な生活を確保し、地域の良好な生活環境の保全を図るため、空き家等地域対策推進委員と生活安全部会、総務環境部会合同で、各集落区長さんの報告に基づき高瀬西地区内空き家の状況を追跡調査しました。六月二十七日に調査を

実施した箇所は すべて、誰かが管理している形跡があり昨年よりは手入れがされていきました。



何を今更ですが、空き家とは？ 概ね一年以上、居住やその他の利用実態がない、電気・ガス・水道の使用

実績がない状態で、倒壊による予期せぬ事故や害虫・害獣被害、周囲の景観を損ない、犯罪の温床になる恐れ（放火されることが多い）等のリスクを抱えている建物又はこれに付属する工作物です。今後、急速な人口減少と高齢化により、空き家は増え続けると予測され社会問題になっていきます。

人が住まない建物は、毎日の換気が出来ずあっという間に朽ちていきます。自治体の運営する空き家バンクへ登録するなどして、新型コロナウイルス禍で定着したテレワーク（情報通信技術を活用した時間や場所にとらわれない柔軟な働き方）でサテライトオフィス（本社から離れた事務所）や芸術家の工房などに活用する等々、空

き家を地域活性化に繋げる方法が無いでしょうか。

# コロナ感染防止対策

地域づくり協議会では、ウィズコロナでの活動再開に向け、交流センターに「検



温計、マスク、消毒液」を常備し、感染防止対策をしています。また、検温計については、各集落へ

の貸し出しも可能ですので、交流センターに申し出てください。

このたび、講演会等でのウイルスで飛沫防止のため、「アクリル板」を整備しました。

# LED照明・非常灯取替

交流センター

今年度の総会において承認されました、LED照明と非常灯を新しく取り替えました。

非常灯は停電時に約十五分間点灯するものです。なお、予算の関係で、LED照明はすべて新調することはできませんでしたので今後順次取り替えていきます。